



2024 年度 専門家のための教育研修プログラム

ロールシャッハ公開セミナー（2024 年度 その 2）

継起分析を中心とする力動的解釈（馬場法）を学ぶ

ー心理療法過程の見立てとロールシャッハ解釈との照合を通してー

講師 川畑 友二先生、内田 良一

当オフィスでは、ロールシャッハの力動的解釈（馬場法）の習熟と臨床的活用をめざして、通年（月 1 回）での継続研修に加え、一日研修（基礎演習コース／継起分析コース／夏と冬の公開セミナー）を実施しています。これまで公開セミナーでは、馬場禮子先生から直接多くのことを学んできましたが、今後はその学びを土台として、ロールシャッハの力動的解釈（馬場法）をさらに追究していきたいと考えています。

ロールシャッハ法は、様々な感情や欲動を誘発し退行を促すと同時に、進展（回復）を支える構造的な特性を備えています。そこにあらわれる自我の働きや外界に適応する過程を読み取っていくことが馬場法の中核となります。冬の公開セミナーでは、ロールシャッハによる事例の理解だけではなく、実際の事例に立ち返って心理療法過程と照合し、葛藤や問題のロールシャッハへのあらわれ方、さらにロールシャッハ解釈の妥当性や限界についても検討していきます。昨年度に引き続き、力動的な立場で児童から大人までの治療を実践している川畑友二先生をお迎えして、当オフィス所長の内田と二人の講師で開催いたします。

当日は一つの事例を取り上げて、まず心理療法過程について力動的な視点から検討しケースの理解と見立てを行います。次にロールシャッハの量的分析と継起分析による力動的解釈を行い、病理やパーソナリティの特徴を検討していきます。そして心理療法とロールシャッハ解釈の照合を通して、事例の理解とロールシャッハ解釈をより深く検討していきたいと思ひます。

（午前の部）10:00～12:20 / （午後の部）1:30～4:30

- ・心理療法過程の検討 講師 川畑 友二先生
- ・ロールシャッハ法の力動的解釈（量的分析/継起分析/まとめ） 講師 内田 良一
- ・心理療法過程とロールシャッハ解釈の照合（まとめと質疑応答）

（この研修会は、日本臨床心理士資格認定協会の研修機会として申請の予定です。）

日時：2025 年 2 月 9 日（日） 10 時 00 分～16 時 30 分

定員：100 名（会場 40 名、Zoom によるオンライン参加 60 名程度）

※ロールシャッハ資料は事前にご送付いたします。心理療法資料につきましては当日会場での配布（Zoom 参加の方は画面共有による提示）となります。研修終了後に全ての資料を回収させていただきますので、ご了承ください。

受講料：11,000 円(税込) ※今年度ロールシャッハセミナー（通年）受講者 5,500 円(税込)

講師：川畑 友二（クリニック川畑）、内田 良一（かながわ臨床心理オフィス）

事例提供：松山 高大（国際医療福祉大学成田病院、かながわ臨床心理オフィス）

司会：森本 麻穂（かながわ臨床心理オフィス）

会場：新宿ファーストウエスト 3 階貸会議室（新宿駅西口から徒歩 5 分）

申込み：ホームページの申し込みフォームからお申込みください。

折り返し、受理通知と振込先などのご案内を返信いたします。

申込みフォームへ



かながわ臨床心理オフィス

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 3-12-12
相模大野セントラルプラザ 2 階

Tel. 042-702-0580 Fax.042-702-0581

URL : <http://www.s-cpcs.jp>

e-mail : workshop@s-cpcs.jp